

# 那須官衙跡(那須郡那珂川町)

なすかんがあと

ここは8世紀中頃に建てられたとみられる那須郡の正倉跡/標柱には「史跡 那須官衙跡」とある/東側から見たところ



## 正庁跡（正倉跡）

この場所は黒色土と黄色土を交互に突き固めて周田より一段高く構築されています。ここ（基壇）に建てられた建物は桁行六間約二七m（九〇尺）×梁行二間約九m（三〇尺）の瓦葺礎石建物です。建物跡の周辺より出土した瓦には赤色顔料が帯状に付着していたことから、建物の柱と軒は赤く塗られていたと考えられます。また、瓦の特徴からこの建物が八世紀中頃には建てられていたことがわかっています。

この建物は赤く塗られた瓦葺礎石建物であることから、発見の当初は正庁跡と考えられていました。しかし、正倉跡という説も出され、長い間論争となっていました。その後の発掘調査により、この瓦葺建物のまわりにも倉と考えられる建物群が多数確認されたことから、現在では正倉跡であると考えられています。

なお、一〇世紀代にはこの瓦葺建物は倒壊し、同じ基壇上に五間×二間の側柱式掘立柱建物が建てられたと推定されています。



この図のA地点が正倉跡



那須宮衙遺跡は、昭和42年土地改良に伴う事前の発掘調査で確認された古代那須郡の郡役所跡です。耕作土の下から50棟を超える建物跡が規則的に並んで出土し、それらを区画する堀跡も確認されたことから西の原用水の西側を中心に約5,000㎡が昭和51年に国指定史跡となりました。

建物の多くは掘立柱式でしたが、地固めをした礎石式の建物もあり、何回も建て替えられていることも分かりました。最も大きい建物跡は正面約27m(6間)、側面約9m(2間)で礎石を使い瓦葺きで、柱間(柱と柱の間)は各々約4.5m(15尺)もありました(A地点)

屋根に瓦を葺いた建物はこの1棟だけで、しかも朱塗りであったことなどから郡役所の中では重要な役目をもった建物でした。この建物の東方(B地点)や北方(C地点)にも礎石を使った倉庫が建っていました。B地点の梅林の中には原位置を保つ礎石もあり、C地点付近からは「銅印」(国指定重要文化財)が出土しています。

上面幅約4m・深さ1.3mの堀に囲まれた東西約210m・南北約210mの内側は郡役所の倉庫院と推定され、郡役所跡の全体はさらに西の原用水の東側に大きく広がっています。



北側から見たところ/正倉の礎石が埋まっている



南側から見たところ





さて、この先に日本三古碑の一つである那須国造碑が保存されている笠石神社がある/正面の標柱に「那須國造笠石神社」とある



国宝 那須国造碑

昭和二十七年十二月二十二日 指定



総高 一四八センチメートル

石材 花崗岩

この碑は、西暦七〇〇年頃に、那須国造であった那須直韋提の遺徳をたたえるため、その息子と思われる意斯麻呂らによって建立された碑です。文字の刻まれた碑の上に笠状の石を載せた特異な形をしていることから、この地域では「笠石さま」として親まれています。

碑には、八行に各十九字ずつの計百五十二字が刻まれており、その書体には中国の六朝時代の書風が感じられます。また、碑文冒頭には「永昌」という唐の則天武后の時代に使用された年号が用いられているなど、その当時に大陸や半島から渡来してきた人々の影響が色濃く残されています。

この碑の保存には、江戸時代の水戸藩主、徳川光圀も関わっています。長い間倒れ埋もれていたこの碑を、磐城の僧（円順）が発見し、小口村梅平（現那珂川町）の名主、大金重貞に話し、それが、徳川光圀へ伝えられました。そして、この碑が貴重なものであることがわかったことから、元禄四年（一六九一）碑堂を建て碑を安置しました。これが、現在の笠石神社となっています。

なお、多賀城碑（宮城県）・多胡碑（群馬県）とともに日本三古碑として知られています。



ここが笠石神社





正面の覆堂の中に保存されている







参考ホームページ

<http://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/137874>

<http://www.hb.pei.jp/shiro/shimotsuke/nasu-kanga/>

<http://kofunnomori.web.fc2.com/tochigi/nakagawa/kanga.htm>

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/bunkazai/1341019.htm>

<http://beccan.blog56.fc2.com/blog-entry-1329.html>

<http://nasudesign.exblog.jp/4668862>

<http://loungecafe2004.com/photo/2013/06/12-212119>



